

第2回障害者水泳大会



9月23日（祝）、日野学園温水プール（東五反田2-11-1）で、第2回障害者水泳大会が行われ、36人が競技に参加しました。この大会は、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を見据え、障害者スポーツのより一層の振興を図る一環として、昨年を引き続き実施されました。参加資格は区内在住・在勤・在学で、障害者手帳や愛の手帳等の交付を受けており、概ね25メートル以上泳げる方が対象で、この日は小学校5年生から67歳までの36人がエントリーしました。

競技は男女別で、自由形（25m・50m）、個人メドレー（100m）、ビート板キック（25m）、平泳（25m）、背泳（25m）、バタフライ（25m）が行われました。障害区分によるクラス分けはせず、小中学生の部、高校生以上の部に分かれて実施。小中学生男子自由形25m（29.07秒）など4種目で大会新記録が出ました。

頑張って泳ぐ姿にプールサイドや観戦者から「もう少しだ！頑張って！」「頑張ったね！」など激励の言葉がかけられ、ゴールすると会場全体から拍手が沸き起こっていました。

品川区内では2020年東京パラリンピック競技大会において、ブラインドサッカー（視覚障害者5人制サッカー）が、開催される予定です。

